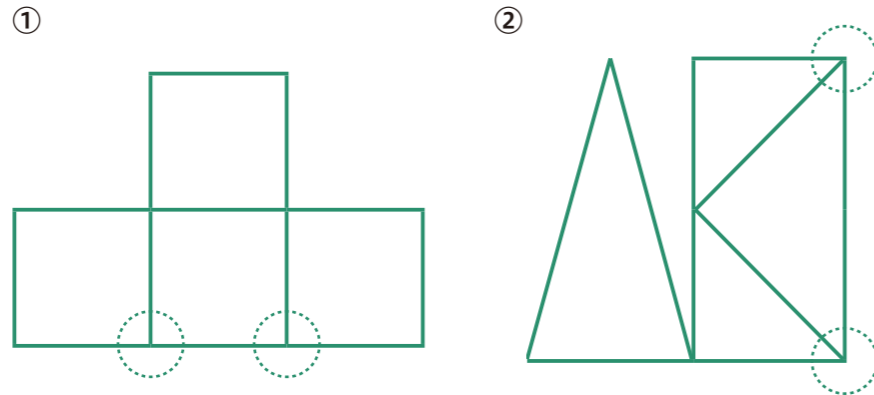


# 脳パズル

Q.34

## 一筆書きパズル

一筆書きで同じ図形を書きましょう。答えは一つではありません。



○の部分からスタートすると、一筆で書くことができます

答えは25針!



川畑智さん。熊本県を拠点に、病院・施設で認知症予防や認知症ケアの実践に取り組むとともに、全国各地での講演活動にも力を注ぎ、介護予防の普及啓発活動や研究活動を行っている

# 子育て通信

問 市保健センター (☎24-8420)

## 子どもへの「声掛け」うまくできていますか？

子どもが言うことを聞かないときは、「大人の言っていることが分からない」という場合があります。子どもに分かりやすいように伝え方を工夫すると、うまく行動に移せるかもしれません。

### ●具体的な言葉で伝える

「おもちゃをこの箱に入れようね」など具体的に伝えます。保護者がやってみせながら言うと、理解しやすくなります。

### ●どうすればいいのかを伝える

「走っちゃだめ」などの禁止する言葉ではなく、「お店の中は歩こうね」など、どのように行動すればいいか分かるように伝えましょう。

### ●いい行動はしっかり褒める

いい行動を褒められると「次も頑張ろう」とうれしい気持ちになります。子どもの頑張っている姿に目を向けて、具体的に褒めてあげましょう。



### 声掛けの例



- 「そこに」「あれを」
- 「大切に」「きちんと」
- 「早くしなさい」「行ってきなさい」
- (片付けのとき)「ガシャガシャ入れない」
- 「危ない」
- 「うるさい」
- 「早くしなさい」
- 「ちょっと待って」



- ▶ 「おもちゃを箱に」「赤いコップを」
- ▶ 「本は破らない」「手はお膝に」
- ▶ 「ご飯を食べよう」「トイレに行ってこよう」
- ▶ 「音がしないようにそーっと入れようね」
- ▶ 「止まって」
- ▶ 「アリさんの声の大きさと話してね」
- ▶ 「5分で終われば、あと10分遊べるよ」
- ▶ 「あと〇分(秒)だけ待ってね」

# ひとよしの仕事



人吉市にはたくさんの事業所があり、生き生きと働く人たちが町を活気付けています。このコーナーでは、市内で働く若者を紹介してきましたが、今号で終了します。ご協力いただきありがとうございました。これからも人吉市で働く若者を応援します!

理学療法士として病院にいたころ、足のトラブルがある患者さんと出会いました。それをきっかけに予防としてのフットケアの重要性に気づき、フットケア専門店を開業しました。

施術後に「うおのめが「痛くなくなった」と喜んでもらったときや、靴の履き方を伝えてフィット感を感じてもらえたときが、何よりのやりがいです。単にケアするだけでなく、原因を一緒に考え、再発を防ぐためのアドバイスを大切にしています。足元はつい見落としがちですが、いつまでも自分の足で歩き続けるために欠かせない大切な部分だと思います。地域の皆さんの健康を、足元から支えていきたいです!

## 足と爪の専門店 足屋



所在地：土手町 22 番地 4  
 設立：令和 8 年 1 月  
 店長：塚原 誠大  
 社員数：1 人  
 事業内容：足と爪のケア（うおのめ・巻き爪など）、履物選びの相談など  
 ☎080-1540-8625



つかはら あきひろ 塚原 誠大 (33) 願成寺町

人吉市地域おこし協力隊の活動の様子をお届けします。

# 人よしライフ

～地域おこし協力隊通信～

ゆっくり歩いて出会う、人吉の新たな魅力

陳 丹丹 株式会社アイアイアイ

市移住定住 サイト



2月28日、市内で開催されたまち歩きツアーに参加し、願成寺や大信寺、鍛冶屋通り、釜田醸造所などを巡りながら、人吉の歴史や文化への理解を深める貴重な時間を過ごしました。人吉に来て2年になりますが、まだ知らないことが多く、今回の体験を通して新たな魅力を発見することができました。

願成寺では、住職から礼教や仏教の教えを伺い心を強く打たれました。釜田醸造所で醸造工程を見学したときは、平凡な日常の中にこそ宿る心を動かす力を感じました。また、大信寺で相良頼喬公の写経を拝見したときには、深い感動と衝撃を覚えました。

人吉は本当に、ゆっくりと歩きながらじっくり味わうのにふさわしい場所です。人吉の魅力を伝えるためには、まず自分自身がこの土地を深く愛することが大切なのだと思います。



まちの魅力を感じながら鍛冶屋町通りを散策



相良頼喬公が書写したと伝えられる経巻

ちん たんたん

令和6年7月着任 地方創生事業業務を担当

